

# かけがわ

## 特別号

# 市議会だより

### 中学生議会

平成29年10月1日

おもな内容

かけがわ中学生議会開催	2 ページ
中学生議員一般質問	3 ページ
かけがわ中学生議会宣言	6 ページ
中学生議会メイキングショット	7 ページ
議会本番を終えて一言	8 ページ

かけがわ中学生議会の内容をお知らせします。



校章(左から)

【上段】北中、栄川中、東中、原野谷中

【下段】西中、大須賀中、桜が丘中、大浜中、城東中

# かけがわ中学生議会開催

## ■なぜ、今、中学生議会!?

満18歳以上から選挙に参加できるようになりました。中学生の時から政治への関心を持ち、主体的に政治に参加しようとする意欲を持ってもらおうと、昨年に引き続き「かけがわ中学生議会」を開催しました。

## ■議会当日までの経過

議員選出  
6月

- ・各学校から男女1人ずつ選出
- ・一般質問の作成
- ・かけがわ中学生議会宣言の素案を作成

学習会  
7月10日



任命証書の付与



任命証書



議会のしくみを学ぶ



議席の抽選



一般質問通告要旨作成  
(市議会議員が直接アドバイス)



かけがわ中学生議会宣言の検討  
(各校の案をとりまとめ)

リハーサル  
7月20日



入場時の動き確認



議長の前進行確認



登壇時の動き確認

議会当日  
8月3日

- ・中学生議員がそれぞれの一般質問を市長らにぶつける
- ・市長らは思いを受け止め、真剣に回答
- ・かけがわ中学生議会宣言を採択



①北中



河原崎 駿 議員



松永 凜果 議員

掛川市の魅力の向上を

掛川市の魅力をさらに高めるため、私たちが考えた施策について、市長の考えを伺う。

**Q** 「ならこの里」などで葛を栽培することで、お茶に続くかけがわの特産品になるのではないかと考えるが、いかがか。

**A** 改めて葛を伝統産業として世に出していくため、葛利活用委員会を立ち上げ調査研究を始めています。今後も特産品となるよう努力していきます。

**Q** 音響設備の整ったコンサートホールと、そこを拠点に活動する楽団などの育成・支援により文化的な質が向上すると考えるが、いかがか。

**A** これからも文化を楽しむ人、支える人を増やす事業を展開し、市の文化的活動の質の向上を目指します。

**Q** 「つま恋」や「エコパ」といった大型施設と連携し、イベントを共同開催することで、市外からも多くの人が訪れると考えるが、いかがか。

**A** 誘客イベントを連携して開催し、今後も市の魅力をしっかり発信していきます。



②栄川中



鈴木 愁 議員



小泉 香菜枝 議員

掛川市の人口減少問題と誰もが住みやすいまちづくりは

私たちの地域でも若者や高齢者が住みやすいまちづくりに対して課題を感じている。そこで、市長の考えを伺う。

**Q** 市郊外に若者を増やすために、どのような施策を計画しているか。

**A** 移住定住を増やす仕組みや祭りなど、郷土を誇りに思えるような取り組みを考え、進めていきます。

**Q** 若者や高齢者も含めて、多くの人が注目するイベントなどを計画しているか。

**A** 大変難しいですが、いろいろな方が参加できる魅力あるイベントを行っていきます。また、皆さんにも企画していただければありがたいと思います。

**Q** 自家用車以外の交通手段がない人の移動手段の確保について、どのように考えているか。

**A** 地域コミュニティでの福祉バスのような活動の輪を広げるなど、今後も最重要課題の一つとして取り組んでいきます。



③東中



片桐 隆我 議員



瀧澤 晴菜 議員

市内小中学校の教育環境の向上を

教育にはより良い環境が重要だと考える。中学生が持っている資質や能力を高め、その高めた力をまちづくりに生かしていくことができる施策について、市長の考えを伺う。

**Q** 市では、英語力の向上と海外で活躍できる人材の育成を目標に掲げているが、具体的にどのような取り組みなのか。

**A** 小中学校へのALTの派遣や英語体験活動、姉妹都市友好訪問団派遣などを行っていますが、さらに取り組みの充実を図ります。

**Q** 東中では、「学び合い」が重点目標になっており、タブレット端末などを導入してもらえると、将来海外でも活躍できるような議論を活発に行える力が身につくと考えるが、市長の考えはいかがか。

**A** 全小中学校のパソコン室にタブレット端末を導入することを計画的に進めています。プログラミング学習なども推進しています。

**Q** 東中では、地域のイベントにも積極的に参加しているが、中高生が中心市街地の活性化に積極的に参加できるイベントを他に考えているか。

**A** 皆さんからも既存のイベントや施設を有効活用した企画提案をいただくことを期待しています。



※詳細につきましては、市議会ホームページをご覧ください。

④原野谷中



齋木 大地 議員



石川 鈴菜 議員

原野谷中の校舎建て替えは

**Q** 本校では、毎日の「無言清掃」や、長期休業中のワックス塗りなど、学校をよりきれいに保とうと取り組んでいるが、大雨の時には、雨漏りする状況である。本校の校舎は、市内で一番古いが、いつ頃建て替えを予定しているか伺う。

**A** 小中一貫教育の検討とも深い関わりがあり、現時点で、校舎の建て替えについての明言はできませんが、引き続き老朽化対策などは実施していきます。

小中一貫教育を問う

**Q** 本校は、今年度より小中一貫教育の研究校の指定を受けたが、将来的に、私たちの中学校の場所に小・中の校舎が建てられ、一緒に学ぶということになるのか。また、それはいつ頃と考えているのか伺う。

**A** 小中一貫教育の研究を進めながら、それに適した学校のあり方を中学校区内の学校と保護者、地域の皆さんと一緒に考えていきます。



⑤西中



大長 みなみ 議員



小出 翔大 議員

学校給食の食器は

**Q** 給食文化苑こつようの丘では、給食の食器に陶器が使われているが、安全性や割れた時の処理、費用などを考えるとプラスチック食器の方が良いのではないかと考えるが、いかがか。

**A** 導入時に検討した結果、家庭と同様でなじみがある、物を大切に扱うことを身につけてほしいといったことから、割れにくい加工を施した強化磁器の食器を採用しました。

市の観光客増加をめざして

**Q** 今後さらに観光客を増加させるため、我々中学生のような市民の力をどのように活用するのか伺う。

**A** 今年度、専門部署を新設し、観光にも力を入れて取り組んでいます。皆さんからも市民の力を活用できるような提案をお願いします。

若者の選挙投票率

**Q** 私たち中学生も、数年後には選挙に参加できると楽しみにしているが、選挙の投票率はなかなか上がっていない。市はこの現状に対して、どのような対策をとっているのか伺う。

**A** 新有権者へのパースデーカード発送やSNS\*2での情報発信など、啓発に力を入れて取り組んでいきます。



⑥大須賀中



浦山 拓実 議員



太田 絢寧 議員

地域の活性化を

年配の方々に住みやすく、また伝統ある祭りなどを後世に伝えていくための対策について伺う。

**Q** 横須賀には祭りや、ちっちゃな文化展等がある。市内にはいろいろな観光資源があるが、それらの魅力をどう発信しているのか伺う。

**A** 観光パンフレットやホームページ、SNS\*2などの活用、「輝くかけがわ応援大使」による情報発信などの取り組みを、今後も積極的に行っていきます。

**Q** 大須賀地区から掛川駅への直通バスは、高校生専用となっている。これを誰でも利用できるようにすれば、利用者が増えると思うが、どのように考えているのか伺う。

**A** 現状は、高校生向けのバス運行ですが、検証しながら対策を検討していきます。

**Q** 「生活困窮」ひきこもり」「認知症」など、新たな福祉課題の対応はどのように考えているのか伺う。

**A** 市内5カ所の「ふくしあ」にいる専門職員らが連携して、本人や家族の状況に応じた対応を行っています。



※詳細につきましては、市議会ホームページをご覧ください。

\*2 SNS(Social Network Service): 日記やメッセージなどを通じて友人や知人・共通の趣味を持つ人々との交流を目的としたサービスの総称

### ⑦桜が丘中



高橋 駿介 議員



土屋 日南子 議員

#### 安全で安心して学習できる環境づくり

**Q** 夏の暑い日は、窓を開けると、風でプリントが飛んだり、蜂などの危険な虫が入るため勉強に集中できない。そこで、私たちが毎日安心して学習に集中するために、学校の教室に空調を整備できないか伺う。

**A** 現在、空調を整備する方針はありませんが、扇風機を設置するなど、快適に過ごせるような対策をしています。また、虫を防ぐ網戸については、検討していきます。

**Q** 学校に通う道路や信号機、横断歩道が整備されてきているが、学校の北側は道幅も狭く、まだまだ安心して学校に通える環境とは言い切れない。今後の整備推進について、市長の考えを伺う。

**A** 現在、平成24年度および26年度に実施した緊急合同点検の結果に基づき、通学路を中心とした歩道設置や道路拡幅を進めています。桜が丘中学校区内にも、未整備で交通安全対策が必要な道路が多く残っていますので、引き続き歩道整備等を計画的に推進していきます。



### ⑧大浜中



中村 日和 議員



大石 清地 議員

#### 地震・津波対策と人口減少対策

掛川市も、今後人口減少と少子高齢化の二途をたどることが予測されているが、今後の人口問題に対する長期的な展望について、市長の考えを伺う。

**Q** 2040年の将来人口目標を12万人に設定しているが、その年齢別構成を伺う。

**A** 0歳から14歳を1万9700人、15歳から64歳を6万5700人、65歳以上を3万4600人と目標設定しています。

**Q** 「教育・文化」「健康・子育て」「環境」の3つの日本一を戦略目標に掲げているが、具体的にどのような状態になれば日本一といえるのか、根拠を伺う。

**A** 3つの日本一についてはスローガ的なこともありますが、それぞれ成果を図る基準を設定しています。いずれも達成するためには、市民の皆さんとともに取り組む必要があります。

**Q** 市は「津波発生時における津波避難施設の使用に関する協定」など進めているが、現状津波避難施設は充足しているのか。

**A** 避難タワーや命山などを有効に活用すれば、全ての市民が避難できますが、さらに安全性を高めるために、海岸防災林の強化などの取り組みを市民・企業・行政の協働で行っています。



### ⑨城東中



岡部 彩乃 議員



草間 一陽 議員

#### 城東中学校区の今後は

今後、私たち住民が誇れる地域であり続けるために、私たちが考えた施策について、市長の考えを伺う。

**Q** 地震対策を進めることは重要と考えるが、中、土方、佐東地区の防災対策や災害発生時の避難体制は万全か。

**A** 各区の自主防災会が地域の防災力の要となるよう支援し、地域防災力の向上や家庭の避難計画の作成を推進しています。

**Q** 城東中でも、教員数が減り続け、部活動顧問が満足に確保できておらず、複数の部を掛け持ちしている。改善が必要と考えるが、教育長の考えはいかがか。

**A** 専門技能を持つ地域の方や学校外の競技団体などに協力を仰ぐなど、中学生が部活動に熱心かつ安全に取り組めるよう努めていきます。

**Q** 地域を良くしていくためにも、18歳になったら積極的に選挙に行かせる仕組みづくりが必要と考えるが、市長の考えはいかがか。

**A** 高校での出前講座や模擬投票の実施、啓発活動やフェイスブックでの情報発信など、若者の投票率向上を図るために、さまざまな取り組みを行っています。



※詳細につきましては、市議会ホームページをご覧ください。

18人の中学生議員全員で考え、まとめあげた「かけがわ中学生議会宣言」が、議会当日、議員提出議案第1号として上程され、全会一致で可決されました。

## かけがわ中学生議会宣言(原文)

私たちは、掛川市の全中学生の代表として、また、将来の掛川市の担い手の代表として、次のことを宣言します。

- 私たちは、自らを律し、豊かな心と健やかな体で、未来の掛川を担います
- 私たちは、市民が笑顔を絶やさず生活することができるよう、思いやりとまごころを持って行動します
- 私たちは、高齢者や若者が生きがいをもって暮らせる地域をつくりあげるために、主体的に行動します
- 私たちは、地域の行事に積極的に参加します
- 私たちは、未来の豊かな掛川のため、住みやすい環境づくりに貢献します
- 私たちは、郷土に誇りを持ち、歴史と伝統・文化を未来に継承していきます
- 私たちは、掛川のことをより深く学び、掛川の素晴らしさを世界に向けて発信します

以上、ここに宣言すると共に、18歳を迎えたときには責任を持って選挙に参加し、自分の意思を表明していきます。

平成29年8月3日  
かけがわ中学生議会



提案理由を読み上げる  
高橋副議長



# 中学生議会 メイキングショット!!



# 議会本番を終えて一言

普段は体験することができない議会の雰囲気や市長の考えについて深く知ることができてよかったです。議会ではすでに僕の考えが検討されていて安心しました。  
【北中・河原崎駿】

「議員」と呼ばれたことは、とても貴重な経験になりました。中学生として、掛川市民の1人として、議会という場で発言できたことを誇りに思います。  
【北中・松永凜果】

議会当日に机に準備していただいた回答や資料は、自分では調べきれなかったことはわかりやすく助かりました。学習会やリハーサルと違い緊張しました。  
【栄川中・鈴木愁】

私は、地域の活性化について質問しました。緊張しましたが、とても勉強になりました。高齢者の方が住みやすいまちになるよう私もできたいです。  
【栄川中・小泉香葉枝】

僕は、掛川市が行っている教育環境向上のための政策を良く知りませんでした。しかし、今回の議会で、政策について詳しく知ることができたので、積極的に協力していきたい。  
【東中・片桐隆我】

貴重な体験をさせていただき、とてもうれしく思います。今回のことを東中生に伝え、より学び合いにふさわしい授業になるようにしていきたいです。  
【東中・瀧澤晴菜】

議場の中のとても静かな雰囲気に圧倒されました。議長の席に座った時にもとても責任重大な仕事だと感じました。ハキハキとわかりやすく話すように心掛けました。  
【原野谷中・齋木大地】

直接、市長や教育部長に質問できて、貴重な体験をさせていただきました。掛川市の未来の担い手として堂々と質問できました。  
【原野谷中・石川鈴葉】

一般の方でも減多に経験できないことを中学生のうちに体験できたことは自分にとっての人生の糧となりました。議会の仕組みもよくわかり大変勉強になりました。  
【西中・大長みなみ】

今日の議会では、他では絶対にできないことを体験できました。この体験をこれから生かせるようにしたいと思います。  
【西中・小出翔大】

今回は、市長の考えを直接聞けるといっても貴重な体験ができました。一般質問などで学んだことを周りの人に伝え、掛川市民として力になれるようにしたいです。  
【大須賀中・浦山拓実】

掛川市の防災対策や福祉の課題について知ることができて、とても勉強になりました。中学生も地域に貢献できるように努力していきたいです。  
【大須賀中・太田純夢】

普段、こうして議場に入ることすらない僕が、議会で発言することができ、初めは不安を感じていましたが、減多にできている、良い経験になって良かったと思います。  
【桜が丘中・高橋駿介】

市長や教育部長の答弁を聞いて、本当に剣に私たちの意見を聞いてくれているんだなと思い、うれしかったです。貴重な経験をさせていただきありがとうございます。  
【桜が丘中・土屋日南子】

今回の議会は、とても興味深く勉強になりました。今、自分の住むこの掛川について、いろいろな面から考えることができて、もっと調べて考えてみたいと思います。  
【大浜中・中村日和】

普段なかなか聴けない市長の考えを直接聴くことができ、大変勉強になりました。人口問題や災害について、より深く知ることができました。この経験を今後に生かしたいと思います。  
【大浜中・大石清地】

掛川市や自分の住む地域について真剣に考えることができて良かったです。掛川市民として、これから掛川市のことをもっと考えていこうと思いました。  
【城東中・岡部彩乃】

僕たち中学生の意見や発言について、市長、教育委員会の方々に丁寧に対応していただき、政治や市について関心を深めることができました。大変勉強になりました。  
【城東中・草間一陽】

## 講評



市議会副議長  
榛葉 正樹

今年度は、市内9中学校の生徒代表18人に議員を務めていただき、掛川市の未来のため活発な質疑を繰り返していただきました。執行部におかれましては丁寧な答弁をいただきありがとうございます。中学生議員の質問を行う姿は、一人一人が堂々と発言し、立派な姿だったと感じました。また、皆さんの素直で幅広い視点からの質問は、答弁した市長や各部長、そして市議会議員にもよい刺激になったと思います。中学生議員にとっても実りある経験ができた実感しております。

今後も中学生議員の皆さんには、この経験を生かして掛川市の未来を考え行動し、まちづくりの主役として活躍していただくことを期待して講評いたします。



副市長  
浅井 正人

## 掛川の中学生を誇りに思う

掛川ならではのすばらしい中学生議会ができました。堂々と発言し、疑問を投げかけ、論戦を展開している姿に感銘しました。掛川市の魅力を向上させたいという提案、中学生が自ら担い手になるうとしていく意思表明、私たち若い世代にも責任があるという発言など、驚嘆するばかりです。そして、中学生議会宣言も新たに加わり、心から感動いたしました。掛川市の未来をしっかりと担っていく大人に成長するに違いありません。